

# 令和5年 第7回全員協議会会議録

令和5年7月12日 議員控室

## ○事 件

町長報告事項

(1) 女性車座対話の開催について (住民生活課)

その他町長報告事項

(1) 八雲町野田生のバス事故について

(2) クリーンファームの土地について

その他

(1) 6月の八雲町野田生のバス事故を受けた交通安全の取り組みについて

## ○出席議員 (14名)

議長 千葉 隆 君  
赤井 睦美 君  
横田 喜世志 君  
関口 正博 君  
倉地 清子 君  
牧野 仁 君  
斎藤 實 君

副議長 黒島 竹満 君  
佐藤 智子 君  
大久保 建一 君  
宮本 雅晴 君  
三澤 公雄 君  
安藤 辰行 君  
能登谷 正人 君

## ○欠席議員 (0名)

## ○出席説明員 (7名)

町長 岩村 克詔 君  
総務課長 竹内 友身 君  
政策推進課長 川口 拓也 君  
住民生活課長補佐 武田 利恵 君

副町長 成田 耕治 君  
財務課長 川崎 芳則 君  
住民生活課長 石黒 陽子 君

## ○出席事務局職員

事務局長 三澤 聡 君

事務局次長 成田 真介 君

[開会 午前10時27分]

◎ 開会・議長挨拶

○議長（千葉 隆君） それでは臨時会に引き続き、第7回全員協議会を開催いたします。  
時間短縮のため、早速、報告事項のほうから入っていきたいと思います。

◎ 町長報告事項

○議長（千葉 隆君） では町長報告事項（1）女性車座対話の開催について、報告をよろしくお願いたします。

○住民生活課長（石黒陽子君） 議長、住民生活課長。

○議長（千葉 隆君） 住民生活課長。

○住民生活課長（石黒陽子君） このたび岸田内閣総理大臣が行う、車座対話の一環として、森まさこ内閣総理大臣補佐官が、地域で活躍する女性たちの声を聞き対話する女性車座対話を八雲町で開催することとなりましたのでご報告いたします。

まず、女性車座対話についてご説明いたします。このたび開催を予定しています女性車座対話とは、森まさこ内閣総理大臣補佐官を中心に、女性4～5名程度の少人数で輪になり、仕事や家庭、子育て、その他に関する自身の困りごとや悩みごと願ひなど、または意見を気兼ねなく語り合う会でございます。森まさこ内閣総理大臣補佐官の女性車座対話につきましては、昨年度、広島、岡山、福島で開催され、今年度は、5月の京都に続き、八雲町が2回目となります。

続きまして、日程についてですが7月26日八雲町へお見えになりまして、翌日27日、青年舎大関牧場、北海道新幹線八雲駅周辺整備予定地を視察した後、会場となります噴火湾パノラマパークパノラマ館学習室で、午前11時30分より女性車座対話を行う予定となっております。また、今回の女性車座対話では、管内市町長に傍聴者として参加いただく予定となっており、終了後には、参加いただいた市町長と、女性車座対話についての意見交換を1時間程度予定しております。

最後に、ウクライナ避難民との懇談を行い、午後2時30分、帰路につく予定となっております。

女性車座対話に参加される方につきましては、働きながら子育てをしている様々な職種の、町内在住女性へお願いしているところでございます。

このたびの女性車座対話につきまして、若干ではありますが、日々スケジュールに変更が入っているところでございます。日付や時間など大きく変更が入った際には、改めてご報告させていただきますので、よろしくお願いたします。

○議長（千葉 隆君） 今ご説明がありましたように、変更になっても、変わると思いますので、今ここで皆さんのほうから質疑を受けて概略だけ承知願うということで良いのかなと思います。

それではみなさんのほうから何かこの件について質疑等はありませんか。

○8番（三澤公雄君） はい。

○議長（千葉 隆君） 三澤さん。

○8番（三澤公雄君） 4～5名って今お聞きしましたけれども、内閣直々のお越しで4～5名だと気後れしてしゃべれないんじゃないかって気がしますが、倍くらいの人数というわけにはいかないんですかね。

○町長（岩村克詔君） 議長、町長。

○議長（千葉 隆君） 町長。

○町長（岩村克詔君） 三澤議員ですね、当初ですね、もっと大きかったんですよ、それで先ほど言ったとおり、大変、担当課も日々1日のうちにどんどん日程や人数が変わりましてこういうかたちになったということで、これもすべて内閣総理大臣補佐官の意向ということで、私も三澤議員と同じことを思っていました、こういうことでお願いしたいということでもありますので、理解をいただきたいと思います。

○議長（千葉 隆君） 町が主体的な立場ではないということでご理解願いたいと思います。

○8番（三澤公雄君） わかりました。

○議長（千葉 隆君） ほかにありませんか。

○2番（佐藤智子君） はい。

○議長（千葉 隆君） 佐藤さん。

○2番（佐藤智子君） これに対する経費の配分というか、全部こっち持ちなのか、向こうからも出るのかというふうになっていますか。

○町長（岩村克詔君） 議長、町長。

○議長（千葉 隆君） 町長。

○町長（岩村克詔君） 経費はですね、ほとんど我々の動く分は、担当課が動いたとか、我々も牧場で説明したとか、そういうことはかかりますけども、実質の費用はかかっていませんのでご理解いただきたいと思います。

○議長（千葉 隆君） ほかになければこれで終わりたいと思いますが、よろしいですか。ご苦勞様です。ありがとうございます。

○町長（岩村克詔君） その他でいいですか。

○議長（千葉 隆君） 町長。

○町長（岩村克詔君） その他ということで、6月の八雲町野田生のバス事故を受けてということで、議会でも話がありますけども、先だって事故を起こしたバスを運行していたクリーンファームの社長さんと関係者の方が来て、町に大変ご迷惑をかけたということで謝罪をしていきました。これから会社としてもしっかりと安全対策を取りながら運行していくということを伝えてきましたのでご報告いたします。

それでこれからいうことは、まだ正式に決まっていますが、今まで野田生の岡山県の牧場跡地に今のクリーンファームの豚舎を建てるということで決定していましたが、更に同規模のものが八雲町に建てたいということで急遽ありまして、土地のほうも町として探しまして、おおむねその土地でよろしいのではないかとということで、クリーンファームさんから来ていますので、決定したらまた議会のほうに説明したいと思います、規模的には両方合わせて200億円を超えるような規模になる予定で、雇用者も増えてくるということでご理解をいただきたいなど。

今回、議会で締結をいただきました土地を買ったこともありますし、さらに今回このクリーンファームさんに60ヘクタール以上の土地を売りますので、更に来年度は土地を買いたいと思っていますので、その辺も非公式であります、よろしく願いいたします。以上であります。

○議長（千葉 隆君） 今ご報告がありました件について、皆さんのほうから何かございませんか。

○8番（三澤公雄君） はい。

○議長（千葉 隆君） 三澤さん。

○8番（三澤公雄君） 速やかに関係機関と会議をやったって新聞記事を見まして、それは良かったと思いますが、道新記事よりも朝日の記事にすごく細かく書いていて、今回ランプルストリップスというのを早急に工事しましたよね、あれが日本の国道で初めて設置された場所が何処か知っていましたか。八雲町内の国道5号線なんだって。今より現場から南にちょっと離れたところなんだけど、僕が目撃したいのは、費用が、朝日読んだら1m当たり1,500円で、こういった工事にしては安いのか。あぁいった死亡事故が起こってから、だけど行動を起こしたことはいいんだけど、じゃあ誰か死ななきゃ動かないのかと。

だからこういったいろんな危険性は、やっぱり道や国に対しては町から強く申し入れてもらわないと。それと草刈りなんですけど、今回、立岩で救急車がまた目的地を見失って、ちょっと珍しくあったんです。そういうことが久々に。それでどうしてか調べたら、入り口がわかってたんだけど、そのつもりで行ったんだけど、草で見えなくて、ついうっかり越えてしまったと。だからそういった交通安全のことを考えたら、本当に今年は草の伸びがいいのか、国道、道道の草刈りが非常に遅れている。これも町長の口から関係機関に強く申し入れしてもらいたいと思いますので、お願いします。

○町長（岩村克詔君） 議長、町長。

○議長（千葉 隆君） 町長。

○町長（岩村克詔君） 三澤議員がおっしゃっているとおり、町としても今、国道をやはり複線化とかセンターを入れるということも強く要望しているということと、先程、議員がおっしゃったとおり、草の問題は、今、町としては熊の出没するときに、やっぱり町道もそうですが、ある程度の幅で草を刈ることによって、熊も予防するというのも、こないだも我々の町村会でも話が出ていますので、これから国に対しても道に対しても、町が全部、町道を草を刈るのは結構費用がかかりますので、その辺の費用の問題も含めて、国道、道道、町道の脇の草を刈るということはすべてだということで、交通安全、さらに熊対策の両面で要望していきたいと思っていますので、また議会と一緒に要望活動も踏まえて進めたいと思っていますので、よろしく願いいたします。

○議長（千葉 隆君） それではほかになれば議会のほうでも。

○5番（関口正博君） すみません。

○議長（千葉 隆君） どうぞ。

○5番（関口正博君） 今回の事故に関連してというか、迂回路の件なんですけど、今回、迂回路として野田生から入ってわらび野のほうに抜けてという道路なんですけど、今回の事故でもそうだし、前回の災害のときもそうだけれども、野田生側は結構広く道路は取られてるんだけど、東野のわらび野だとかはどうしても路肩が狭かったり、通常に走行するときは結構危ないなというのは感じてるんですね。いろいろな絡みがあるんですが、こちらのほうの整備というののもちょっとお願いというか検討していただきたいのと、今回そこで迂回路中に車が1台落ちたということで、この高速を通ったんだけど、それが料金取られたということが起きたんですね。こういう災害協定とかは高速道路等は交わせないのかどうか、迂回路として高速利用は当然あり得る話なんですけれども、そんなときにお金を取られるのも八雲にとってはイメージ良くなって、貴重な高速道路も道路だと思うので、その辺の連携も是非検討していただきたいと思いますが、どうでしょう。

○町長（岩村克詔君） 議長、町長。

○議長（千葉 隆君） 町長。

○町長（岩村克詔君） まったく関口議員がおっしゃっているとおりです。高速道路の話をする、確かに迂回して高速道路お金を取られたり結構私のところにも話がありますので、この辺については災害、今言った交通事故などで迂回するときはその辺もどんなふうにするかも含めてネクスコさんと協議したいと思っています。

確かに我々の上がっていくところ、道路が狭いとかありますので、その辺、農機具の大きさも大きくなっていますので、その辺も踏まえて道路整備を検討していきたいと思っていますので、よろしく願いいたします。

○議長（千葉 隆君） ほかに。なければこれで終了したいと思います。

### ◎ その他

○議長（千葉 隆君） それでは4番目のその他、(1)6月の八雲町野田生のバス事故に向けた交通安全の取り組みについてを議題といたします。

先に別紙で旗の波運動への協力ということで7月18日にまず第1回目の旗の波作戦を行うということで、9時半から9時50分まで東野の旧ローソン前で行う予定になっておりますので、多くの皆さんの参加をお願いしたいということでございます。それで9時に役場職員玄関前を出発いたしますので、参加要請ということでございますので、よろしく願いいたします。

なお、7月だけではなくて今のところ8月9月の18日にも同様の旗の波運動をする予定になっておりますので、その都度またご案内を申し上げますので、協力をお願いしたいと思います。

それと先ほど議題として交通安全の取り組みですけれども、町長にも直接議員さんのほうでお話された案件もあるんですが、そのほか取り組みとして、こういう要望したいとか、こういう活動をするべきではないかだとか、そういうことがありましたら皆さんのほうから受けてまいりたいと思いますが。

○8番（三澤公雄君） はい。

○議長（千葉 隆君） 三澤さん。

○8番（三澤公雄君） 去年までね、教育委員会の廊下に、各子供たちの意見をまとめて危険個所を写真で示している図があったんだけど、それを関係各課に知ってるかといって言ったら知らなかったんですね。そういうことも含めて、交通安全に関していろんな部署でいろんな取り組みはしてるんだろけれども、連携が取れてないのかなと思っています。あわせて僕たち議員のほうも何かできないのかと考えたときに、各、住民から、私はここが危険だと思うという声を集めるということを我々議員も先頭に立ってやってみることも大事なかなと思ったりしたんですが、どんなもんですかね。

○議長（千葉 隆君） まず皆さんのほうから、そのほかに意見はありませんか。

○2番（佐藤智子君） はい。

○議長（千葉 隆君） 佐藤さん。

○2番（佐藤智子君） 先ほど、今の三澤さんではなくて、町長の時の三澤さんの発言の中に、ちょっと聞き逃していた部分もあるので不正確なんですけど、今回取り付ける安いやつではなくて、もっとセンターラインとかって言ったんですよね。

○8番（三澤公雄君） 言ってない。思いのほか凸凹は安いとわかった。でも死ななきゃ動かないんだねって話をした。

○2番（佐藤智子君） それを町長いるときに、私が黒岩とか落部にはセンターポールも、落部の高速行くのを過ぎた後にポールもあるし、ランブルストリップスよりも、そういうポールとか、あるいは中央分離帯とかも、この八雲町議会として国に求めていくというのがいいんじゃないかなと思うんですけども、今回のガタガタだけでは気が付いたときには飛び越えているってかたちに、またなと思うんですね。だからもし可能であれば議会全体でもっと国道の改善を求めていったらいいのではないかなと思うんですけども、という意見です。

○議長（千葉 隆君） 既に先ほど議会でも報告しているように、期成会のほうで道のほうと、それから開発局のほうに八雲町単独ではなくて期成会として、そういった事故の関係も含めて複線化、複線化になると中央分離帯できるので、それと応急の対策としてセンターラインの凹凸の関係も含めて要請はして来ています。それと、それぞれ八雲町選出の道議、あるいは管内8区の代議士さんも、それぞれ国土交通省等々にも要望活動はしていますし、そういった関係では道警というか、八雲警察を中心にして、この間、高速のほうの機動隊の一部も今、ルート5号線のほうにあるんですけども、異動して、長万部から八雲に今週異動してきているんですよ、機動隊が。道警の。その部分で高速道路の担当なんだけれども、パトカーを1台、普通の国道のほうに配置しながら啓発活動しているのと、それから道警全体として、ここの部分も評価地区として、この7月は月間として応援も来てもらってる。それからこの間もあそこのところで移動式の数、測定もしたりしていますし、各種団体も旗の波運動もやっていたり、振興局も逆に言えば函館を中心にしながら振興局としては他の運動だとか、管内全部やるようなかたちで今活動をしているということで、そういった要望だとかは結構してるので、改めてするのがいいのかなという部分はある。

○8番（三澤公雄君） 違う観点から。結局そういうふうになるんですね、取り締まりが厳しくなるということと、交通安全をもう一度啓蒙し直そうということで、ドライバー側のほうに重点が行くんだけれども、あの事故は健康管理の問題もあるけれども、道路行政の、中央分離帯があれば、あんなふうにならなかったという問題もあるだろうし、取り締まりでドライバーのほうに注意喚起だけで終わるのはおかしいと思う。取り締まりが強化されると、地域住民は迷惑このうえない。夜中でもネズミ捕りがあったという話もこないだ聞いて、それで議会は独自の行動をしなければいけないと考えたときに、今回、庁舎移転で角地の一等地を道警に真っ先に取られて、警察行政というのは住民の協力をなくしてできないということを考えたら、住民と信頼し合える有効な関係が築かれるということを大前提に警察に求めたいというときに、不適切な取り締まりは慎むべきだという行動を、要するに交通安全を守らせたいのであれば隠れて取り締まるのではなくて、一時停止があまり行われないうところなら、おまわりさんが見えるところにパトカーを置いて、ここで止まらなければいけないと未然にわかるような取り締まりの仕方をするだとか、今、陰に隠れてやっていますから、それであとから追いかけて止まらなかったねって、6千円とか8千円とかとって、ああいう汚いことはやらせないという意思表示を議会からがつつりやったらどうかなと思うんですね。僕らしかできないでしょ。町民はできないし、本当は僕らは強く町長に言って町長にやらせるのが一番いいと思うんですけども、行政だから、警察と、だから議会一丸としてそういうアクション、ちょっと毛色が違うかもしれないけれども、議会ならではという活動で警察にものを申すと。本当に有効な活動をしろというのはどうですか。

○議長（千葉 隆君） でも八雲警察に言っても、八雲警察が。

○8番（三澤公雄君） 応援に来た人が八雲の事情を知らないで取り締まりしてるから、またそのことで不愉快なことも起こるわけさ。その指導もちゃんと八雲警察で。

○議長（千葉 隆君） 八雲警察にというよりは上のほうから、道警の本部のほうから、こういう場合はこうしたほうがいいのか、そういうのがあるから、なかなか主導権が八雲警察にあるのかという部分がちょっと難しいところがあるのかなって。八雲警察に言っても、道警本部だから動かないんじゃないかなって。

（何か言う声あり）

○議長（千葉 隆君） いずれにしても所管が総務経済なので、今、冒頭に教育委員会の話も三澤議員からあって、自分たちも知らなければならない部分があるとかっていうことがあるので、どういう取り組みができるかとか、どういうふうな活動ができるかも含めて、総務のほうに調査権があるので、総務のほうに渡して継続して対応するというので。

○8番（三澤公雄君） そういうことで、委員長、副委員長。

○2番（佐藤智子君） もう一つ、今回トラック運転していた人も含めて、ずっと函館から長万部辺りまで休憩場所がないって、ないことはないんだけど、道の駅を国道につて要望が前に大久保さんが出してるんだけど、町長は役場新庁舎のほうにつて言ってるけれども、栄浜や野田生あたりに道の駅って発想はどうなんですかね。

○8番（三澤公雄君） また離れた発想。

○2番（佐藤智子君） ニュースを聞いていて休憩する場所が中間にないというのが。

○8番（三澤公雄君） ただあぁいうドライバーは納期が決まってるから休みたくても休めない。

○議長（千葉 隆君） そういうのも道の駅の関係も所管が総務なので、総務でいろいろ検討して、ある程度調査するところは調査する、意見を申し上げたいという部分については適切な所管のところに話をする。調査をして自主的に要請するということになったら議会全体としていくんですけど、まず議論の場、調査の場として、総務経済常任委員会に調査していただくということによろしいでしょうか。

（「はい」という声あり）

○議長（千葉 隆君） それではそういうことに決定いたします。

そのほか皆さんから何かございませんか。なければ、これから議会報告会の打ち合わせということで、よろしくお願いたします。それでは全協はこれで終了いたします。

〔閉会 午前10時56分〕